



こうまだより

第657号
令和8年3月17日

園長 高麗 正夫

31年間 御苦労さまでした

この3月で退職する職員がいます。幼児教育に誠心誠意つくされて、さらに全エネルギーを傾注されたことに子どもに代ってお礼申し上げます。

藤森 英利

子どもが大好きで、子どもたちの成長に携われるこの仕事を自分の天職と信じ、平成7年4月から人生の半分近くをこうま幼稚園と共に歩ませていただきましたが、今年度末を持って退職いえ卒園することになりました。

初年度から体操指導を通してたくさん子どもたちと出会い、語らい、身体を動かしてきた月日（28年間）は私の宝物です。思い出は山ほどありますが、一番はやっぱり運動会・年長児の組体操。毎年その年の子どもたちに学んでほしいテーマを考えて合言葉にし、海賊や忍者・サッカー選手やヒーローなどに成り切ってフィクションの世界を楽しみながら、みんなで創り上げた組体操（コロナ禍のフラッグ含む）は今でも忘れられません。楽しかったなあ。

ただ、体操指導を引退した後、ここ数年は二度の膝関節手術や自己免疫性脳炎という病気に苛まれ、思ったように仕事ができず自己嫌悪の毎日でした。

それでも子どもたちからはたくさんの笑顔と元気をもらい、それをパワーに換えて今日までがんばってこられました。**「みんな、ありがとう」**

また園長先生をはじめ諸先生方からはいつも体調を気遣っていただきましたし、保護者の方からもたくさんの励ましの言葉をいただきました。**「ありがとうございました」**

最後になりますが、こうまで出会った全ての子・親・先生に感謝し、ここで学んだことを生かしてこれからも日々がんばっていきたいと思います。長い間、本当にお世話になりました。

☆修了式・令和7年度学年末再販売は、ライムさんから連絡が来次第、レーザーキッズでお知らせします。